

「へりくだりの土壌」

ピリピ 2章3～9節

2014.6.1 Alex Tan

1

概観

ピリピは獄中書簡として有名で、「喜び」がメインテーマ。ピリピ1章では、福音に恥じない生き方をするように伝えており、ピリピ2章では、イエス様のしもべのような生き方に基づいて、教会が一致するように教えている。

アウトライン

1. What? 自力昇進をあきらめよう 3節～5節
2. Why? 自分の限界を認めよう 6節
3. How? イエス様を見習おう 7節～9節
4. 適用: へりくだりの土壌

2

1. What? 自力昇進をあきらめよう 3節～5節

・V3: 人間は性質上、利己的に自分の夢を追い求め、うぬぼれが強く、自己宣伝をする。**正しい神の子のIDを持とう。**

・V4: 周りを忘れ、自己中心になってしまう。**自分の中ばかりでなく、周りも見よう。**

・V5: イエス様は弟子の足を洗い、敵を愛し、命まで捨てて下さった。**これはイエス様の心構え。**

⇒ へりくだりとは、自分ばかりでなく他人を思うこと。そして神様を思うこと。

3

2. Why? 自分の限界を認めよう 6節

・イエス様は神であり、罪のない聖いお方。人間は違う。**創造物として神を認めよう。**

・イエス様は神なのに、そのあり方を捨てて下さった。**人間の努力で神にはなれない。**

・イエス様は自分のあり方を握って主張しなかった。**イエス様の生き方が模範。**

⇒ へりくだりが必要なのは、人間は罪人で創造された存在で、どんなに努力しても神のようにはなれないから。

4

3. How? イエス様を見習おう 7節～9節

・V7: 神で王なのに、人間となりしもべとなって下さった。**しもべの精神を持とう。**

・V8: 死にまで従順で、呪われた人として十字架にかかった。**自分の意志ではなく、神の御心が優先されるように。**

・V9: イエス様は今、神様の右におられる。その名はすべてに勝る。**父なる神様はイエス様の謙遜さを引き上げて下さった。**

⇒ へりくだりは、イエス様のように生きることを通して得られる。

5

4. 適用: へりくだりの土壌

イエス様の系図 (マタイ1章)

ユダ-タマル: ⇒ パレス

サルモン-ラハブ: ⇒ ボアズ

ボアズ-ルツ: ⇒ オベデ

ダビデ-バテ・シェバ: ⇒ ソロモン

・クリスチャンにとって、へりくだりは大事な土壌。信仰、礼拝、従順、愛などはへりくだりが欠かせず、へりくだりがないと成長できない。

・日々御霊の助けと恵みが必要。

・イエス様は最高の模範。

6